

## 事務所の所在地

- ★ 九州地方整備局 本局
- 官庁営繕の配属がある事務所
- 機械の配属がある事務所
- 港湾の配属がある事務所
- その他の事務所



## 先輩職員から一言



業務を行う中で、機械だけでなく建築、電気の知識も自然と身につきます。一緒に知識を増やしていきましょう！



九州各地で河川・道路・ダムなどインフラ整備に機械職として携わることができ、やりがいのある職種です。



九州管内で保有する船舶の修理工事監督など様々な業務に携わり、時には新造船の建造にも関わることが港湾の魅力です。

## FAQ よくある質問

**Q** 職場はどのような雰囲気ですか？

<p><b>A</b> 官庁営繕</p> <p>和やかな雰囲気です。官庁営繕の技術系職員のうち、約8割の職員は福岡市の本局で勤務しています。</p>	<p><b>A</b> 機械</p> <p>上下関係なくコミュニケーションがとれ、困った時にも相談しやすい職場環境で、楽しく業務を行っています。</p>	<p><b>A</b> 港湾</p> <p>スキルを伸ばしながら、チームで安心して働ける職場です。気軽に相談し合える協力的な雰囲気が魅力です。</p>
--	--	---

**Q** 異動の範囲を教えてください。

<p><b>A</b> 官庁営繕</p> <p>配属先は福岡市、熊本市、鹿児島市です。官庁営繕の技術系職員のうち、約8割の職員は福岡市の本局で勤務しています。</p>	<p><b>A</b> 機械</p> <p>上記、九州地図に示しているように、事務所は九州各地に点在しています。基本、九州圏内の主要都市での勤務になります。</p>	<p><b>A</b> 港湾</p> <p>勤務地は主に福岡市、北九州市、下関市です。港湾分野の幅広い経験を積むため、他の所在地の事務所への異動もできます。</p>
---	--	--

**Q** 学校で学んだことのない分野でも大丈夫ですか？

<p><b>A</b> 官庁営繕</p> <p>必要な知識は入省後に身につきますので心配りません。現在の専攻にとらわれず、意欲を持って挑戦してほしいです。</p>	<p><b>A</b> 機械</p> <p>大丈夫です。職場での日々の経験を通して技術を習得していただけます。また、機械に関する専門的な研修もあります。</p>	<p><b>A</b> 港湾</p> <p>船舶系を学んでいなくても先輩方のサポートにより実務を通じて学べるため、専攻外でも安心して働くことができます。</p>
---	--	--



公共建築の未来をつくる。

九州地整  
機械系  
職種案内

機械設備で地域の安全・安心を確保する。



海の安全と環境を守る。



# 官庁 宮繕



熊本地方合同庁舎

## 公共施設のトータルコーディネーターに。

官庁宮繕ではハローワークや税務署、合同庁舎など国の機関が入居する中規模から大規模の建物について、新築・増築・修繕等を行っています。

官庁宮繕には建築職・電気職・機械職の職員が在席しており、3職種が一丸となって一つの建物を整備します。

官  
庁  
宮  
繕

### 建物に「命」を吹き込む



官庁宮繕の機械職職員は、建物にとって臓器である空調、給排水、エレベーター等の整備を担当します。

我々の生活に水道やトイレ、空調は欠かせません。官庁宮繕の機械職職員の仕事ぶりは、建物の快適さを大きく左右すると言えます。まさに建物に「命」を吹き込む仕事です。

### 官庁施設整備のプロへ



建物の整備と聞くと、工事の様子をイメージしますが、実際は工事の前に企画、設計を行い、建物完成後も建物の維持管理・保守を行います。

官庁宮繕では企画から設計・施工・保全まで幅広く経験します。

フェーズごとに深く関わることで、「技術の広さ×深さ」を両立したトータルコーディネーターとして成長できます。

# 機械



河川用ゲート設備 (水門)

## 機械分野の専門家 (エキスパート) へ。

機械では、河川・道路機械設備の維持管理、新技術活用促進、ICT/DX推進、災害対策機械の開発・維持管理を行っています。また、ダム建設など巨大プロジェクトへの参画もできます。

あなたも、機械職として地域社会に貢献できるインフラ整備に従事してみませんか。

機  
械

### 機械設備で地域の安心・安全を確保



九州地方整備局で管理している多くの機械設備 (ポンプ場、堰 (せき)、水門等) は、日頃からの維持管理が重要です。その中で機械職員は、それらの設備機能確保のために機械職員一丸となって各事務所で活躍しています。

河川、道路、ダムで勤務する機械職は、地域の安心・安全な生活を支える必要不可欠な職種です。

### 災害時に活躍する機械分野



建設施工、災害復旧現場の効率化を目的にICTの推進、技術開発業務も担っています。

(技術開発事例) 災害現場で作業員が安全に操作できるロボット (ロボQ S) を開発。普通の建設機械にロボQ Sを装着することで遠隔操縦操作可能に。

# 港湾



深瀬兼油回収船 (海翔丸)

## 安全とキレイをつくる船舶のエンジニア。

港湾では、整備局が所有する船舶の定期整備や改造、新造船の建造などの計画、設計、工事 (定期整備・改造・建造) の発注や監督業務などに携わっています。

こうして整備された船舶は航行の安全確保や海洋環境の保全のため、九州各地で日々活躍しています。さらに災害時には災害支援活動の対応など、その活躍の場は多岐にわたります。

港  
湾

### 港湾分野を専門に



### 船舶整備のプロへ

